

教育・研究活動

Education and Research Activities

生命科学の最先端を担う教育・研究機関として
北里大学の教育・研究活動は各方面で高く評価され
文部科学省などの各種助成プログラムに
数多くのプロジェクトが採択されています。

As an educational and technical institution at the cutting edge of the Life Sciences, Kitasato University is highly regarded for its educational and research activities. Many of its projects have received grants from the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, other government ministries, industry and elsewhere.

教育活動

■ 文部科学省選定プログラム

2009年度

◇ 戦略的連携支援事業

学際生命科学東京コンソーシアムによる全人的大学院人材育成拠点の確立

◇ 教育研究高度化のための支援体制整備事業

世界的感染制御教育研究拠点の強化整備事業

◇ 大学教育・学生支援推進事業

[テーマA] 大学教育推進プログラム

農医連携による動物生命科学教育の質の向上

◇ 大学教育・学生支援推進事業就職支援推進プログラム

学生全員の就職と就職満足度の向上を目指す就職相談体制の強化

◇ 周産期医療環境整備事業

北里大学周産期医療環境整備事業

◇ 大学病院業務改善推進事業

北里大学病院業務改善推進事業

2010年度

◇ 看護師の人材育成システムの確立

協働を基盤とした高度実践者・教育者育成—看護職のエンパワーを育成するコラボレーションシステムの確立—

◇ 大学生の就業力育成支援事業

海洋生物の調和的利用に優れた職業人の育成

◇ 口蹄疫等家畜伝染病に対応した獣医師育成環境の整備

産業動物分野の臨床実習の充実・強化
家畜感染症・人獣共通感染症等対策分野の参加型実習の充実・強化

◇ 大学病院業務改善推進事業

北里大学病院業務改善推進事業

◇ 大学改革推進等補助金(大学改革推進事業)

医師不足解消のための大学病院を活用した専門医療人材養成

2011年度

◇ 大学病院業務改善推進事業

北里大学病院業務改善推進事業

◇ 口蹄疫等家畜伝染病に対応した獣医師育成環境の整備事業

産業動物診療分野における全国的臨床実習システムの構築

2012年度

◇ がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

高度がん医療開発を先導する専門家の養成

◇ 大学間連携共同教育推進事業

東京コンソーシアムを基盤とした大学院疾患予防科学コース設立
研究者育成のための行動規範教育の標準化と教育システムの全国展開

◇ 産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業

関東山梨地域大学連携による産業界等のニーズに対応した教育改善

◇ 大学病院業務改善推進事業

北里大学病院業務改善推進事業

2013年度

◇ 大学病院業務改善推進事業

北里大学病院業務改善推進事業

■ JABEE(日本技術者教育認定機構)プログラム認定

海洋生命科学部/獣医学部

研究活動

■ 文部科学省「科学研究費補助金」

2016年度 318件

■ 文部科学省選定プログラム

◇ 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業

理学部(2012年~2014年)

医療系研究科(2009年~2013年、2011年~2016年)

◇ 東北マリンサイエンス拠点形成事業(海洋生態系の調査研究)

海洋生命科学部(2012年~2015年)

◇ 東北マリンサイエンス拠点形成事業(新たな産業の創成につながる技術開発)

海洋生命科学部、理学部、釜石研究所(2012年~2015年)

■ 厚生労働省選定プログラム

◇ 日本主導型グローバル臨床研究体制整備事業

北里大学病院(2012年~2016年)

■ 農林水産省「フード・アクション・ニッポン アワード」

◇ 食べて応援しよう!賞

釜石研究所(2011年)

◇ 研究開発・新技術部門入賞

釜石研究所(2012年)

研究奨励および教育活動

Encouragement of Research and Educational Activities

本法人は、社団法人北里研究所時代から関係する各種学会などの各賞を賛助し、我が国の生命科学および関連学問分野の研究者の研究を奨励してきました。主な学会と賞は次のとおりです。

■ 日本細菌学会—浅川賞、小林六造記念賞

■ 日本東洋医学会—大塚敬節記念東洋医学賞

■ 日本化学療法学会—志賀潔・秦佐八郎記念賞

■ 日本放線菌学会—日本放線菌学会賞

■ 日本感染症学会—北里柴三郎記念学術奨励賞

Since the days it was operating as an incorporated association, The Kitasato Institute has been encouraging researches in life science and related fields in the country by supporting various awards hosted by academic societies including:

■ Japan Society for Bacteriology - Asakawa Award, Rokuzo Kobayashi Memorial Award

■ Japan Society for Oriental Medicine - Oriental Medicine Award in Honor of Yoshinori Otsuka

■ Japanese Society of Chemotherapy - Shiga Kiyoshi - Hata Sahachiro Memorial Award

■ Society for Actinomycetes Japan - The Award of the Society for Actinomycetes Japan

■ Japanese Association for Infectious Diseases - Academic Encouraging Award in Honor of Shibasaburo Kitasato



浅川賞メダル

The Medal of Asakawa Prize

小林六造記念賞メダル

The Medal of Rokuzo Kobayashi Commemorative Prize

大塚敬節記念東洋医学賞メダル

The Medal of Keisetsu Otsuka Commemorative Prize for Oriental Medicine



志賀潔・秦佐八郎記念賞メダル

The Medal of Kiyoshi Shiga & Sahachiro Hata Commemorative Prize



日本放線菌学会賞メダル

The Medal of Society of Actinomycetes Japan Award



北里柴三郎記念学術奨励賞メダル

The Medal of Shibasaburo Kitasato Commemorative Prize for Encouragement

TOPICS

教職員ならびに学生に対する顕彰制度

Awarding system for faculty and students

学内の研究者を対象とした研究活動を奨励するため北里柴三郎記念賞を、若手研究者の論文に対しては二宮善基記念賞を授与しています。一方、学部生の成績優秀者に対しては、学位記授与式において北里賞を、入学式において北島賞を授与しています。そして、2015年ノーベル生理学・医学賞を受賞した大村 智特別栄誉教授にちなみ2016年度から博士課程の成績優秀者に大村賞を授与することとしました。

We offer the Kitasato Shibasaburo Memorial Award, designed to promote research activities among internal researches, and the Ninomiya Yoshimoto Memorial Award which are given to young researchers with outstanding papers. For students with excellent academic performances, we confer the Kitasato Award at the commencement ceremony and the Kitajima Award at the entrance ceremony. Starting in 2016, we have a new award, the Ōmura Award, named after Distinguished Emeritus Professor Satoshi Ōmura who won a Nobel Prize in Physiology and Medicine in 2015, for doctoral students with outstanding academic performances.

北島多一 (1870~1956年)

ハブ毒の血清療法を研究。北里柴三郎博士の後継者として、社団法人北里研究所の2代目所長に就くのみならず、慶應義塾大学医学部長、日本医師会会長なども歴任しました。

Taichi Kitajima (1870-1956)

Studied serotherapy for habu venom. Succeeded Dr. Shibasaburo Kitasato as the second director of the Kitasato Institute while also serving as the dean of Medical School, Keio University and the chairman of the Japan Medical Association.



大村 智 (1935年~)

社団法人北里研究所所長、学校法人北里研究所名譽理事長、顧問を経て、現在相談役。北里大学特別栄誉教授第1号。微生物の産生する化合物を多数発見、基礎および応用研究を推進しました。

Satoshi Ōmura (1935-)

Has served as the director of The Kitasato Institute, then an incorporated association, and honorary chairman and then a consultant of The Kitasato Institute, and is currently an advisor. The first person to be appointed as Distinguished Emeritus Professor of Kitasato University. Discovered a number of chemical compounds produced by microbes and led and promoted basic and applied researches.

